事務事業評価シート　平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

所管課	都市整備課	担当班	建築住宅班

事務事業名	コード	31700	市営住宅改修事業	予算科目	会計	款	項	目
					一般	8	4	1

施策体系						
基本施策	21	良好な生活環境の形成	根拠法令	公営住宅法、旭市営住宅の設置及び管理に関する条例		
施策の展開	40	市営住宅の維持管理	戦略事業	195	市営住宅の長寿命化及び老朽化住宅の解体	
施策の展開			戦略事業			

事業種別
- ☑ 主な事業
- ☑ 国土強靭化地域計画
- ☐ 新市建設計画
- ☐ 定住自立圏構想
- ☐ 主要事業

(1)事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容　※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☑ 単年度繰返 ☐ 平成 ＿ 年度～ ☑ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 ＿ 年度～ 平成 ＿ 年度まで	市営住宅の改修を行い、住宅及び付帯設備の長寿命化を図る事業 ・旭市営住宅長寿命化計画に基いた大規模改修、修繕 ・付帯設備の改修、修繕（物置、遊具、ポスト等） ・住宅の解体 ※平成28年度より、定期修繕、緊急的な修繕は住宅管理費（31600）へ移行した。

③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化	⑤事務事業に対する住民からの意見等
H21年度策定の長寿命化計画に基づき、H22,23と大規模改修を行っている。 また、H28年度にも大規模改修を行っている。	住宅の老朽化により、大規模改修が必要な住宅が増加し、H28年度には長寿命化計画を見直したため、今後も大規模改修を継続する必要がある。	定期修繕において施工時期が遅いとの声があった。

(2)コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細（29年度の決算）		単位：千円
1.需用費	0	
2.工事請負費	7,063	市営神西住宅解体撤去工事

② 特定財源の内訳（29年度の決算）		単位：千円
1.国庫支出金	0	
2.都道府県支出金	0	
3.使用料	0	
4.その他	0	

前年度増減理由	大規模改修を実施しなかったため

事業費		単位	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）
費目内訳	1. 需用費	千円	6,656	7,332	0	0	0
	2. 工事請負費	千円	5,867	2,248	12,647	7,063	8,310
		千円					
		千円					
		千円					
事業費計（A）		千円	12,523	9,580	12,647	7,063	8,310
財源	1. 国庫支出金	千円			5,937	0	
	2. 都道府県支出金	千円				0	
	3. 使用料	千円	7,354	7,858	6,710	0	
	4. その他	千円	320	961		0	
	5. 一般財源	千円	4,849	761	0	7,063	8,310

従事職員数	常時	1 人	最大	4 人	×	2 日	＝	延べ	8 人

(3)事務事業の手段・目的と対応する指標

手段

① 主な活動

29年度実績（29年度に行った主な活動）

神西住宅（3棟13戸）の解体撤去工事

⇨

③ 活動指標名	単位	26年度（実績）	27年度（実績）	28年度（実績）	29年度（実績）	30年度（計画）
ア ・大規模改修、修繕実施件数 ・住宅解体棟数	件	5	0	0	3	4
イ 付帯設備改修、修繕件数	件	4	5	1	0	0

目的

② 対象・意図（対象がどのような状態になるのか）

対象：市営住宅

意図：長寿命化し、長期的なコスト削減に繋がる

対象：計画的な改修・修繕を行った市営住宅の入居者

意図：居住性の向上

⇨

④ 成果指標名	単位	26年度（実績）	27年度（実績）	28年度（実績）	29年度（実績）	30年度（計画）
ア 老朽化率	%	74.2	73.9	73.9	73.7	73.2
イ						

(4)事務事業優先度評価の結果

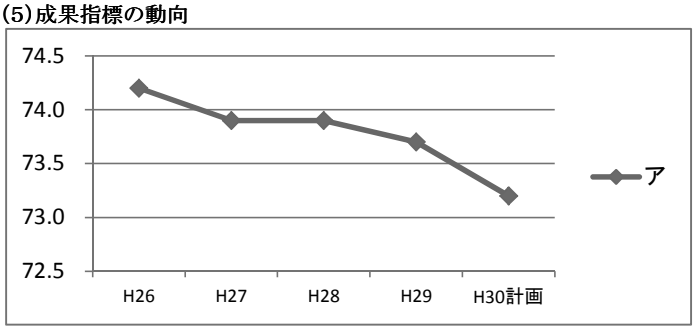
①成果優先度評価結果

	成果向上余地 かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度 大きい			
施策貢献度 普通			
施策貢献度 小さい		⑧	

②コスト削減優先度評価結果

成果優先度評価結果	コスト比率 下位1/3	中位1/3	上位1/3
①			
②③			
④⑤⑥			
⑦⑧⑨	(7)		

(5)成果指標の動向



(6)事務事業に関する評価

評価内容

① 進捗状況　☐ 完了　☑ 順調　☐ 概ね順調　☐ 停滞　☐ 実施困難

【コメント】（停滞・未実施・実施困難の場合、その理由）

② 成果の状況

成果指標	成果指標のタイプ		数値減＝成果向上					
ア		↘		☑ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下		
イ				☐ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下		

【コメント】（低下の場合、その理由）

成果動向 比較	25年度 26年度	26年度 27年度	27年度 28年度	28年度 29年度	29年度 30計画
ア	2.8	△0.3	0.0	△0.2	△0.5
イ					

③ 今年度取組事項（30年度に取り組む主な事項について記載）

時期	内容
H30.9月～	神西住宅、双葉団地の解体

今後の方向性：☐ 拡大　☑ 現状維持　☐ 見直し　☐ 縮小　☐ 廃止・休止　☐ その他（　　）

H30年度中	神西住宅、双葉団地の解体